

International collegiate Virtual Reality Contest
<http://ivrc.org/>

報道関係者各位
プレスリリース

2008 年 10 月 21 日
IVRC 実行委員会

IVRC2008 岐阜本戦大会 開催のお知らせ

IVRC 実行委員会は、学生の自由な発想をバーチャルリアリティ技術として形にする国際コンテストとして、第 16 回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト (IVRC2008) 岐阜本戦大会を 2008 年 11 月 7 日・8 日、岐阜県各務原市 テクノプラザにて開催いたします。

本年 5 月 7 日の企画募集開始以来、過去最高 53 件の応募作品の中から書類審査、プレゼンテーション審査、東京予選大会を経て、選び抜かれた日本代表 5 作品。これにフランス代表 1 作品を加え、ついにグランプリが決定いたします。決勝の舞台は、これまで IVRC 決勝で数々のドラマの舞台となっている岐阜県各務原市 テクノプラザです。

記

【IVRC 岐阜本大会】

日時： 11 月 7 日 (金) 10:00～10:30 オープニング
10:30～16:00 展示
16:30～17:00 表彰式

11 月 8 日 (土) 10:00～16:00 展示

場所： テクノプラザ本館 4 階第 1～3 会議室

入場料： 無料

表彰： 総合優勝 賞金 50 万円 (SIGGRAPH2009 研修費) + SIGGRAPH 投稿サポート

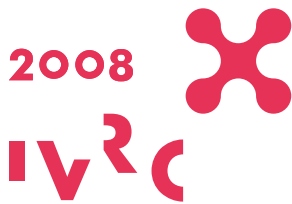
岐阜 VR 大賞 賞金 10 万円

各務原市長賞 賞金 5 万円

審査員特別賞 賞金 1 万円

Laval Virtual Award LavalVirtual2009 招待展示、旅費、宿泊費

各務原市民賞 賞金 1 万円



International collegiate Virtual Reality Contest
<http://ivrc.org/>

・IVRC とは？

IVRC は 1993 年より続く学生対抗のバーチャルリアリティを活用したオリジナル作品の大会です。学生の大会でありながら作品の新規性・技術はもちろんの事、アート・エンタテインメントとしての面白さにおいても非常にレベルが高く、アメリカで毎年開催される CG とインタラクティブ技術の祭典である SIGGRAPH に過去 3 年間だけで IVRC 作品から 8 作品が査読を通過、出展を果たしています。IVRC 東京大会は出場者にとって、世界への挑戦のために越えなければならない、実機を伴う最初の関門となります。

IVRC2008 第 16 回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテストは、9 月 13 日・14 日、東京お台場 日本科学未来館にて、東京予選大会を開催致しました。東京予選大会では、書類審査とプレゼンテーション審査を勝ち抜いてきたインスタレーション部門 10 作品と、書類・ビデオ審査による予選を通過したハンズオン部門 7 作品の実演展示が行われました。

本年も第一線のアーティストや学識経験者による審査と、延べ 3200 人以上の来場者による人気投票により、岐阜本戦大会出場作品および各賞を決定いたしました。インスタレーション部門上位 4 組とハンズオン部門上位 1 組は、フランスから迎える 1 組を交えて、岐阜県各務原市テクノプラザで 11 月 7 日・8 日に開催される IVRC 本大会において決勝の火花を散らします。

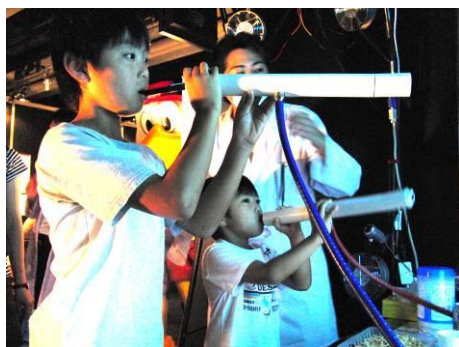
第 16 回 国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト

主催： IVRC 実行委員会（日本バーチャルリアリティ学会、岐阜県、各務原市）
後援： 経済産業省、文部科学省、フランス大使館科学技術部
協賛： 株式会社アールアールジェイ、株式会社大垣共立銀行、株式会社クレッセント、株式会社ビュープラス、株式会社 V R テクノセンター、川崎重工業株式会社、岐阜信用金庫、三徳商事株式会社、株式会社フロム・ソフトウェア、他
協力： 日本科学未来館

【取材に関する申し込み・お問い合わせ】

日本バーチャルリアリティ学会事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-28-3 山越ビル 301
TEL:03-5840-8777
FAX:03-5840-8766
連絡先： ivrcinfo@ivrc.net
担当者： 猪瀬、田中

・参考資料：出展作品



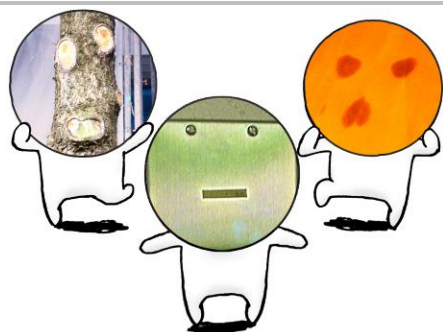
作品名：La flèche de l'odeur

チーム名：TOM-KIT's

所属：金沢工業高等専門学校

概要：（インスタレーション予選 1 位）

空想の生き物であった精霊が、現実のものとなり子供たちを楽しませていた。突如現れたケルベロスにより洗脳され、人を襲いだした。もともと実体のない精霊に通常兵器は効かなかった。しかし、ニオイの無い世界にいた精霊に免疫の無いニオイ（口臭）を吹きかけることで撃退できることが分かった。果たして世界を救えるのか・・・。



作品名：かおさがし

チーム名：くろびかり

所属：北陸先端科学技術大学院大学

概要：（インスタレーション予選 2 位）

身の回りにたくさんある、顔に見えるもの。そんな顔たちが、まるで生きているように表情を変え、しゃべり始めます。あなたが見つけたのはどんな顔？どんな心を持っている？



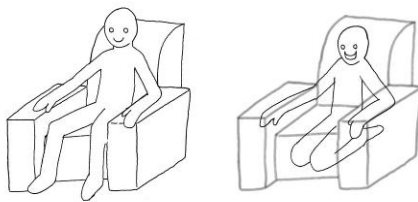
作品名：YOTARO

チーム名：おたまじゃくし

所属：筑波大学

概要：（インストール予選 3 位）

やわらかほっぺの YOTARO ちゃん。まだ言葉もしゃべれませんが、元気いっぱい、好奇心いっぱい。やさしく触って、あやしてあげてね♪



作品名：人間椅子

チーム名：変隊

所属：東京大学

概要：（インストール予選 4 位）

『人間椅子』は、椅子の中に潜み、その上に座った人の体の感触を全身で味わうという体験を可能する作品です。VR の技術を用いることで、椅子の中に潜伏する人だけでなく、椅子に座る人も楽しめる装置を開発しました。





作品名：アソブレラ

チーム名：アトム

所属：大阪大学大学院

概要：（ハンズオン予選 1 位）

雨の日って憂鬱ですよね…。でも、情緒ある静かな雨や迫力ある激しい雨を、濡れることなく体験できれば、雨を好きになるきっかけになるかもしれません。さあみなさんも、雨と遊ぶレラ？



作品名：the Dreaming Pillow

チーム名：Armella Leung, Olivier Oswald

所属：ATI - Université Paris 8

概要：（LavalVirtual2008, IVRC Award）

The Dreaming Pillow(夢見枕)は、日常生活のオブジェをありふれたアクセサリから、リアルな役者へと変化させることを提案しています。このアプローチは、変化可能な演劇的役割をオブジェクトが演じる「オブジェクト・シアター」にインスパイアされました。オーギュメンテッドテクノロジーを使った導入部は、全く新しい機能のセットを、オブジェに吹き込むことができました。このようにして、観衆とオブジェ間のインタラクション性を高めます。この場合、問題のオブジェは、全くよく知られていて、ありふれた、枕です。人間は、それで休み、睡眠し、幸福と柔らかさを連想させます。The Dreaming Pillow は、いくつかの夢に伴う感覚を代表するインタラクティブシナリオを提供し、観衆を夢の旅行へいざないます。

